

岡田委員からの意見

エコセンターの建築デザインについて

- エコセンター周辺の東西南北の環境と調和のとれたデザインとしてほしい。東は総合体育館、南は市本庁舎、北はテニスコート及びグラウンドと。
- 世界に誇れるような大それたもの・背伸びした施設ではなく、地域に溶け込むデザインにしてほしい。(例えば、黄色・赤色・緑色等の色彩をうまく利用したものにて)
- 周辺をデッキで周回・回廊できるのは、非常に良く、賛成である。
(来ていただいた方に、デッキ上から桜を見てもらうのもいいのではないか)

新クリーンセンター全体について

- 現在のクリーンセンターは、住民からの認知度が低い。クリーンセンターがこの場所にあることも理解していない人が多い。よって、新クリーンセンターは気軽に来られ、利用できるものにしてほしい。設置する所はどこでもいいが、カフェはいいと思う。
- 駐車場を地下にしてほしいという意見があるが、反対である。地下に造れば、工事費も上がり、市民目線からみたら税金の無駄使いだと思う。
例えば、芝生広場を縮小して、新エコプラザの北側周辺に駐車場を設置し、緑の土手で駐車場が見えないようにしたらどうか。
- バラ園については、分散化してもよいのではないか。絶対に新クリーンセンター内に設置する必要はないと思う。市役所の南側のスペース(現在、金網フェンスが設置されている場所)に設置し、バス停の乗降する方にも楽しめるような景観にしたらいいのではないか。
- エコセンターとエコプラザのネーミングだが、行政と市民が共有している施設であるので、「むさしの」にちなんだ、親しみやすく、柔らかく、覚えやすいようにしたらよいのではないか。
例えば、「ムーエコセンター」・「ムーエコプラザ」というように、頭に「ムー」を入れたりしたら、武蔵野の特徴や親しみが出るのではないかと思う。
(このネーミングを利用して、東側の植栽部は低木の樹木を配置し、ネーミング表示をイルミネーションで施す仕掛けにしたらどうか)
- 新施設へ歩いてくる人・自転車で来る人がいるので、周辺の歩道整備も重要ではないか。歩道表示の仕方も工夫が必要ではないか。